

第42期 2025 年度 第 1 回米委員会(合同委員会) 議事録(青文字が発言等) ※裏表印刷です

2025 年 10 月 8 日(水) 10:00～ 場所 青年会館 全 13 名 (参加者 7 名 欠席 6 名) 書記 福岡

ブロック	秋津	帯山	健軍	御領	杉並木	水前寺	大津	事務局	生産者	生産者	生産者	生産者	生産者	事務所
名前	栖本	菊地	池田	木下	中島	石田奈	田中	福岡	下田	田上	島川	林田	昭人	永田
出欠	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

準備物: レジュメ

1 自己紹介

栖本: 大学時代に自然農法と出会い、その素晴らしさに心打たれた。その田んぼだけ生き物がたくさんいた。生態系を守る無農薬農法が良い。平成10年の玄米を持ってるが、まだ原形を保っている。

2 稲作の状況

佐藤昭人 米委員長です、よろしくお願いします。10～11日に稲刈り予定。稲摺りしてみないとはっきり言えないが出来は良さそうだ。15(水)に搬入予定。真実くんの米は22(水)に搬入。

下田 430袋入庫・米検査完了 今年は大豊作でした。ケース洗いでふるまった新米おにぎりも美味しかった。来年は「にじのきらめき」(今年から熊本県の奨励品種)を栽培する。コシヒカリと比較して収穫時期は2～3日後、味は同等で全国的に大ブームとなっている品種。種もみも70kg(10万円)をもう確保済み。お楽しみに！

島川 264袋入庫・米検査完了 10年ぶりの米委員会です。9/15に田の水を止められて9/20に稲刈りなので、うちの田にはてんこもりが起きていると思う。田んぼにはたくさんクモが巣を張ってます！

※「てんこもり」は美味しいお米なのですが熊本県の奨励品種には入っていないので、米検査で「熊本県産」と「てんこもり」を認証してもらえませんが、考える会が、種もみの購入記録及び生産記録などの「産地」「品種」「産年」の根拠を示す資料を保管することで、食品表示法に基づき、これまでと同様の「米シール」を使えます。参照:「玄米及び精米に係る食品表示制度の改正について」令和3年3月消費者庁食品表示企画課 10ページ

田上 この秋から山本さんと共同でやっていくことになりました。米も増産予定なのでよろしくお願いします。今年は全部で5反の田で米作りを行った。西原は全体的に稲が倒伏している所が多い。田植え体験を行った田の稲(旭1号)も背が高くなり過ぎて倒れてしまった。こんなことは初めてなので来年は品種を変えるか考えている。11月1日の収穫祭で稲刈りをみんなでやる予定なのでよろしくお願いします！

※米委員会は全員参加で手伝おう！ということになりましたので、可能な方は予定を調整して参加をお願いします。

林田 うちの周りも稲が倒れている。雨の降った後で風が強く吹いた日があったからだろう。豊作だと思う。

高丸 10日過ぎに稲刈りをしたい。納品は15日(水)過ぎ。

3 在庫・販売状況(9月30日時点)

◎米

・在庫数量(袋)

総数	内訳	考える会			GF個人		GF業者		
		予約米		追加米	未納米	予約米	追加米	追加米	転換米
		0	内備蓄米 0	-10.0	9.3	0.0	4.6	0	0

・販売数量(袋)

会		GF個		GF業
予約	追加	予約	追加	追加
8 月	8 月	8 月	8 月	8 月
29.3	8.2	5.7	0.7	0

※考える会: 10月10日(金)の配送で2024年産米はすべてなくなります。

来週から新米の追加注文を始めます。まずは5kg(1袋までに制限)と1kgだけでやってみます。

※GF個人: 販売制限は会と同様です。

※GF業者: 無くなりました。 転換米: 無くなりました。

◎米ぬか(No3092) (昨年年間販売数 64袋)

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計(12ヵ月)
2	1	6	0	5	2	5	7	11	0	9	2	2	50

◎焼酎 43度(3803)、25度(3804)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計(12ヵ月)	月末在庫数
43度	1	3	5	8	0	4	0	8	8	21	3	1	1	62	91
25度	5	26	12	59	16	17	20	5	24	5	42	21	4	251	195

・25度はすでに2024年産酒を販売しております。 43度は12月頃からの見込です。

・次回の仕込みは、最近の売れ行きからすると2026年秋に備蓄米を使って、2027年4月出来上がりの予定です。

4 今年話し合いたいこと、その他

- ・30kg玄米配送について 配送委員会の方でグループのポストさん以外の自宅までの配送を続けるか話し合ってもらおう。
- ・米の利益率について(特に30kg玄米) 売上に対して17%弱。そこからさらに配送費500円を配送委員会に支払っている。
- ・米委員さん減少問題 昭人:米委員も各ブロックから出て来て欲しい。
- ・米の生産者価格について、毎回適正かを確認するようにする
- ・計量機の新規購入について
- ・米検査について。全量検査は果たして必要なのか。1袋につき250円。
- ・林田:米シールの顔写真は似顔絵でも構わないか? → 似顔絵でも大丈夫です

5 2025年産米の予約注文の受注状況 (10月13日現在) (※過去のデータは11月下旬の最終のものです)

	2020	2021	2022	2023	2024	2025	増減		
考える会	30kg玄米	196	203	212	192	193	241	48 袋	値上げ後の変更は、お米目当てで入会された方2名が全キャンセルを言ってきた以外は、減らす人はほとんどいませんでした。割安の30kgに変更する人が少し見られました。
	10kg玄米	341	309	320	328	352	377	25 袋	
	5kg玄米	328	333	409	388	400	498	98 袋	
	10kg白米	119	117	135	156	185	204	19 袋	
	5kg白米	200	231	248	291	269	331	62 袋	
	合計(30kg)	445	448	483	478	495	587	91.19 袋	
注文者数		153	157	183	187	185	225	40 人	新規注文者数 45 人
注文金額		794	798	862	856	888	1365	476.8 万円	(昨年7人、一昨年15人、一昨々年36人)

GF個人	30kg玄米		9.6	19	29	35	47	12 袋	GF個人分は現在永田事務長が調整中です。 考える会と同様に、昨年からの増加分の40%をカットしてもらおう予定です。 業者米の出荷は従来通りのビニル袋入りと新たに紙袋入りの2通りのラインナップでやってみようと永田さんと話してます。価格も2通りです。 下田:紙袋の方には稲穂を付けてみては。昭人さん、ひと握り分くらいの
	10kg玄米		58	10	0	12	34	22 袋	
	5kg玄米		64	92	90	78	136	58 袋	
	10kg白米		18	12	6	12	65	53 袋	
	5kg白米		19	16	13	8	32	24 袋	
	合計(30kg)	0	50	45	49	58	111	53.07 袋	
注文者数		10	12	12	12	12	26	14 人	新規注文者数 14 人 稲穂をお願いします。
注文金額			90	81	90	90	259	169 万円	

下田:林田さんの転換米はGF扱いなので、永田事務長と相談して、今回の値上げに見合うよう価格を決めてください。
→ 永田:了解です。収穫が終わってから話し合しましょう。

6 米委員会会だより(新聞) 11 月号の記事について

石田さんが何かのアンケートで記事を書いてくれる予定です。その際はご協力をお願いします。

7 今後の予定 11月1日(土) 収穫祭 11月5日(水) 米小袋詰め作業10:00～ 13:00～ 米検査会&米委員会 11月8日(土) 木愛祭

・2025年産米供給計画(改) (案) (10月13日現在)					実 績					直近3年平均
2025年米		作付面積(a)	ベース	2025計画	2025	2024	2023	2022	2021	
くまさんの輝き	佐藤昭人	87.4 ※1	90	100	130	110	97	70	35	92
くまさんの輝き	佐藤真実	118a	0	70	70	160	152	122	68	145
くまさんの輝き	高丸和彦	40.9a	35	35	35	35	35	33	35	34
てんこもり	島川和也	200.9a	260	268	264	231	232	239	192	234
てんこもり	下田房雄	228.8a	300	360	430	313	244	281	264	279
にこまる	田上直樹	37.8a ※2	20	20	20					0
くまさんの輝き	林田英毅	0a ※3		0						0
	古庄廣美		0	0					4	
	外部米		0						30	
		合計	705	853	949	849	760	745	628	
		転換米		0		25	56			
内 訳	会	予約米	500	745	587	490	478	483	448	
		追加米	85	-12	183	119	110	82	76	
		GF個人	60	120	120	80	60	60	60	
		GF業者	160	0	30	160	100	80	60	
		焼酎	(11)	0	0	0	11	11	0	
		備蓄米(累計)	(11)	0	20	0	20	14	0	
		未納米(期首)			(9)	(8)	(13)	(14)	(10)	

※「ベース」の数量は直近3力年の実績等を考慮して決定する

※薄いグレーの字は
仮の数字です

・この案通りの収量
ならGF業者に30袋
渡せるのではないか。
11月の委員会で話し合
いましょう

※1.転換期間終了に付17.7a増 ※2.転換期間終了に付き17a増 ※3.他に28a(転換期間2年目)有(約30袋)

・田上: 来年は100袋くらい出したいと思っている